

平成25年度 事業報告

I 法人の概要

II 実施した事業の概要

III 財務の概要

学校法人国際医療福祉大学

栃木県大田原市北金丸 2600 番 1

目次

I 法人の概要	
1. 学生数	1
2. 役員（理事、監事）、評議員、教職員	2
3. 大学の附属施設	2
II 実施した事業の概要	
1. 教育研究組織の設置・改組等	3
2. 自己点検・評価	3
3. 研究活動に係る外部資金獲得状況	3
4. 文部科学省大学改革推進等補助金等による活動	3
5. 入学者選抜	4
6. 国家試験等合格状況	5
7. 就職状況	5
8. 社会的活動	5
9. 国際交流及び国際協力活動	1 2
10. 附属病院等の状況	1 4
III 財務の概要	
財務の概要（経年比較）	1 9
【別表 1】 大学及び専門学校の学生数	2 0
【別表 2】 研究活動に係る外部資金獲得状況	2 2
【別表 3】 平成 25 年度入試結果（平成 24 年度実施）	2 4
【別表 4】 国家試験等受験結果	2 6
【別表 5】 就職決定状況・進路状況	2 7
【別表 6】 本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績	2 9
【別表 7】 附属病院の診療等実績の状況	3 2
【別表 8】 財務の概要	3 4

平成25年度 事業報告書

I 法人の概要

1. 学生数（別表1→P20参照）

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の平成26年3月31日現在の学生数は、以下のとおりである。

(1) 国際医療福祉大学

① 学部学生

○ 大田原キャンパス

保健医療学部 2,432 人、医療福祉学部 720 人、薬学部 1,055 人で、大田原キャンパスの学部学生は 合計 4,207 人

○ 小田原キャンパス

小田原保健医療学部は 643 人

○ 福岡天神キャンパス

福岡看護学部は 401 人

○ 大川キャンパス

福岡保健医療学部は 848 人

学部学生数は 合計6,099人

② 大学院学生

○ 医療福祉学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 551 人

○ 薬科学研究科（修士課程）は 1 人

○ 薬学研究科（博士課程）は 13 人

大学院学生は 合計 565 人

国際医療福祉大学の学生数（学部学生及び大学院学生の合計）の 総合計 6,664 人

(2) 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は 117 人

(3) 法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校を合わせた **総合計は 6,781人**

2. 役員（理事・監事）、評議員及び教職員

(1) 役員及び評議員（平成26年3月現在）

理事	17人（定数15～25人）
監事	2人（定数2人）
評議員	36人（定数31～51人）

(2) 教職員数（平成26年3月現在）

○ 国際医療福祉大学

教員 589人（教授269人、准教授116人、講師121人、助教79人、
助手26人）

職員 2,813人（事務系810人、医療系2,003人）

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員 12人

職員 2人

3. 国際医療福祉大学の附属施設（平成26年3月現在）

国際医療福祉大学病院

国際医療福祉大学塩谷病院

国際医療福祉大学三田病院

国際医療福祉大学熱海病院

国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑

国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター

国際医療福祉大学クリニック（健康管理センター、言語聴覚センター）

国際医療福祉大学国際医療福祉総合研究所

Ⅱ. 実施した事業の概要

1. 教育研究組織の設置・改組等

- 大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻（博士課程）に、文部科学省事業がんプロフェッショナル養成基盤推進プランに基づく「がん先端医療に対する多職種連携重点コース」を開設し、がんプロフェッショナル人材を目指す学生の受入れを開始した。
- 大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野（修士課程・博士課程）の領域編成を見直し、看護管理・政策学領域、看護実践基礎・援助学領域、公衆衛生看護学領域、看護教育学領域を開設した。また、医療福祉学研究科 保健医療学専攻医療福祉国際協力学分野にも国際病理学領域（博士課程）を開設し、それぞれの専門領域を目指す学生の受入れを開始した。
- 大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 福祉援助工学分野（修士課程・博士課程）の名称を、福祉支援工学分野と改称した。

2. 自己点検・評価

- 一般財団法人リハビリテーション教育評価機構による、リハビリテーション教育評価認定審査（書面審査および実地調査）を受けた。
保健医療学部 理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科
小田原保健医療学部 理学療法学科・作業療法学科
福岡保健医療学部 理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科
各学部・学科とも、リハビリテーション教育に必要な施設基準およびカリキュラムを提供、実施できる養成施設として認定された。
- 平成 26 年度の公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価の受審に向け、自己点検・評価委員会委員および小委員会委員、担当事務スタッフによる資料・データ収集、および原稿の執筆を開始した。

3. 研究活動に係る外部資金獲得状況（別表 2→P22 参照）

文部科学省科学研究費補助金は、採択件数 92 件、交付額総額 73,836 千円（同外部分担研究者への交付金額は除く）となった。厚生労働省科学研究費補助金は、採択件数 20 件、交付額総額 20,620 千円であった。奨学寄附金の受入れは、190 件 181,937 千円、受託研究費の受入れは、13 件 35,755 千円である。以上の外部資金の獲得件数は 315 件（前年比+22 件）、獲得総額は 312 百万円で、26 百万円の増加となった。

4. 文部科学省大学改革推進等補助金等による活動

- (1) がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン「高度がん医療開発を先導する専門家の養成」

- 慶應義塾大学を主幹校とする関東圏の医療系 10 大学が連携して実施するプログラム。
- 財政支援期間は平成 24 年度からの 5 年間。本学の平成 25 年度交付額は 9,041 千円。
- 本学では平成 25 年度から「がん先端医療に対する多職種連携コース」を博士課程に開設し、がんプロフェッショナルをめざす薬剤師、看護師及び診療放射線技師を育成。
- 本年度の活動状況は次のとおり。
 - ・ 4 月～ ： がん先端医療に対する多職種連携重点コースの開設
 受入れ目標人数 4 名のところ、9 名がコース登録。この他、本事業に於ける「大学間協定」により、慶應義塾大学薬学専攻の学生 2 名を受入れた。
 - ・ 5 月～ ： 設置委員会による検討会議の実施（9 回実施）
 - ・ 6 月～ ： キャンサーボードの遠隔配信（8 回実施）
 - ・ 7 月 8 日 ： 九州国際重粒子線がん治療センターの視察
 ビジュアル・オリエンテッドな教材開発を目指し視察を行った。
 - ・ 9 月 1 日 ： 一般市民公開講座・講演会の開催
 「テーマ： 5days discharge program-
 患者,家族,病院,地域の連携医療は欧州の ERAS を凌ぐ-」
 ※第 3 回国際医療福祉大学学会学術大会
 （学術大会テーマ： 「医療福祉の原点を再考する
 -QOL(quality of life)と QOD(quality of death)-」) 内で実施。
 - ・ 10 月 27 日： 公開シンポジウムの開催
 「テーマ： チームで取り組む最新がん化学療法」
 - ・ 12 月 15 日： 多職種大学院間の合同ワークショップの開催
 「テーマ： がん医療における大学院教育を考える
 -実習においてチーム医療をどう学ぶか-」
 - ・ 3 月 ： 活動報告書の刊行（H25 年度版）

5. 入学者選抜（別表 3→P24 参照）

- 平成 26 年度入試（平成 25 年度実施）の国際医療福祉大学の学部の総志願者数は 8755 人で、対前年差 699 人増となった。内訳としては大田原キャンパスで前年差 421 人増、小田原キャンパスで 74 人増、九州地区 2 キャンパスで 204 人増であった。
- 平成 25 年度入試（平成 24 年度実施）で新設された、福岡保健医療学部医学検査学科は、堅調に志願者を増やしており、今年度は 659 人で前年比 222 人増となった。
- 東日本大震災の被災受験者に対して、入学検定料・入学金免除、初年度学生納付金の納入期限延長などの特別措置を前年度に継続して実施した（全学部・全入試区分）。また東北太平洋沿岸地域支援特別入試も前年度に継続して実施し、157 人が志願した。

6. 国家試験等合格状況（別表4→P26 参照）

- 保健医療学部言語聴覚学科（大田原）では、開設初となる言語聴覚士国家試験 100%の合格率となった。
- 小田原保健医療学部では、開設初となる看護師、理学療法士、作業療法士の3職種で 100%の合格率となった。
- 他の資格についても多くは全国平均を上回る高い合格率となっており、昨年合格率を落としていた学科（保健医療学部作業療法学科や放射線・情報科学科）も今年度は回復傾向となった。これは国家試験対策における学生の努力と本学教職員が一丸となって国家試験対策に取り組んだ証であり、本学の教育指導水準の高さを示すものとなっている。
- 一部の資格（薬剤師、福岡保健医療学部保健師）について、合格率が全国平均に及ばなかった状況も見受けられるが、国家試験に向けた教育および対策のあり方について継続して分析・検討を行い、国家試験合格率の回復に努めたい。

7. 就職状況（別表5→P27 参照）

平成25年度においても引続きすべての学部学科において100%又は100%に近い就職率となり、「就職に強い大学」である本学の特長を示している。なお、本学の就職率の高さは、平成25年度にも雑誌の特集記事で取り上げられた。

8. 社会的活動

（1）作文コンテストの実施

- 平成25年11月9日、大田原キャンパスにて、『第4回「共に生きる社会」めざして高校生作文コンテスト』（本学及び毎日新聞社の共催）表彰式を開催し、「患者さんに優しい医療を求めて」と題して北島学長による講演会も開催した。表彰式と講演会の採録は12/1（日）に毎日新聞に掲載した。

（2）公開講座

【大田原キャンパス】

- 市民開放授業

「人間と性」平成25年4月～5月 全7回 受講者数6人

「生命倫理」平成25年4月～7月 全14回 受講者数10人

「総合講義ハッピーエイジング～幸せな熟年を謳歌するために～」

※大田原市民大学との共催

平成25年9月～11月 全8回 受講者数52人

○TOEIC 公開講座

平成 25 年 11 月～12 月 全 5 回（最終回は I P テスト）

受講者 一般市民、学生、教職員合計 40 人

○看護学科公開学習会 テーマ：働き続けられる看護職を育てる～その環境づくりのために～

平成 25 年 7 月 20 日 地域の医療施設に勤務する看護職の方々を対象 参加者 36 名

○ 第 3 回^{こうれいしゅ}幸齢者スクール テーマ：元気で幸せな いきいきライフ～健康を守るその秘訣～

平成 25 年 9 月 12 日 アクティブシニア（65～70 歳代）を対象

・午前の部：医療講演会 専門医師、教員 3 人による講演 参加者数 350 人

・午後の部：体験学習 受講者数 61 人

○ 第 4 回キッズスクール テーマ：楽しみながら、医療福祉の世界を体験しよう！

平成 25 年 8 月 10 日 受講者数 小学 5・6 年生、中学生合計 101 人

ほかに、福島市内の中学生 12 人を特別招待。

受講者には、ヘルスケア・ジュニアリーダー（HJL）の認定証を授与

【東京青山キャンパス】

○ 大学院公開講座「乃木坂スクール in 青山」

・前期 16 講座及び後期 16 講座の全 32 講座 受講者数 1,393 人

・主な講座内容：「経糸と横糸の視点より、欧米やアジア諸国の医療制度に学ぶ」、「医工薬連携講座」、「自立支援型ケアマネジメント・自立支援介護」、「医療福祉の連携と総合化～地域包括システムの展開へ」、「社会保障の論点」、「語り始めたご本人に学ぶ～真の医療福祉倫理を求めて」、「アベノミクス下の医療、介護の経営と人材育成」、「呼吸リハビリテーションの有用性、汎用性」等

○ 医療シンポジウム

・国際医療福祉大学大学院及び国際医療福祉総合研究所主催により、「医療改革への処方箋」と題した医療シンポジウムを平成 25 年 11 月 9 日にホテルニューオータニで実施。参加者数約 400 人。

○ 認定看護管理者養成教育

・看護生涯学習センター主催により、東京青山キャンパスにおいて認定看護管理者養成教育を実施。全受講者数は、168 人（ファーストレベル 90 人、セカンドレベル 61 人、サードレベル 17 人）。

【小田原キャンパス】

○ 市民公開講座「測ろう！心と身体の健康 2013」

平成 25 年 6 月 1 日

受講者数 282 人

○ 市民公開講座「こころと身体の健康づくりに向けて」

平成 25 年 11 月 2 日, 9 日 全 4 回

受講者数 168 人

【大川キャンパス】

- 国際医療福祉大学と大川市との共催イベント「夏祭り」の日に、“特別講演会”を開催
「遺伝と正しく向き合う」、「対談（金澤先生 vs 辻先生）：これからの医学検査」
・平成25年8月3日 受講者数 353人
- 大川大学祭「月華祭」特別講演会（後援：大川市）
 - (1)「予防医学のお話 ～病気になる前に～」
・平成25年10月12日 受講者数 234人
 - (2)「早めのアンチエイジング ～眼瞼下垂、しみ、しわの最新治療～」
・平成25年10月13日 受講者数 149人

【福岡キャンパス】

- 福岡看護学部大学祭「蓮翺祭」特別講演会
「20代からのアンチエイジング ～眼瞼下垂、しみ、しわの最新治療～」
・平成25年10月19日 受講者数134人

(3) 産学官連携事業の推進

【大田原キャンパス】

産学官連携事業の推進強化のため、平成22年7月に「産学・医工連携推進室」を設置。

- 「大田原市ものづくりフォーラム」に参加。薬学部の佐藤拓夫教授が『大田原市特産ウド葉を活用する機能性食品づくり』を発表した。平成25年11月8日
- 「平成25年度研究資金獲得・産学交流セミナー」を栃木産業振興センターと共催で開催した。
平成25年11月15日
- 「第10回学生&企業研究発表会」に学生11グループが参加。金賞(大学コンソーシアムとちぎ理事長賞)1件、栃木県経営者協会賞1件、日刊工業新聞モノづくり地域貢献賞1件、奨励賞8件を受賞した。平成25年12月7日
- 「第5回国際医療福祉大学技術情報交流会」を本学、大田原市、栃木県の3者共催で開催した。
企業・他大学・支援機関・行政等から58名の参加者を得た。平成26年2月13日

【大川キャンパス】

・久留米大学との共同研究

福岡保健医療学部理学療法学科と久留米大学医学部整形外科との間で「ハイブリッドトレーニングシステムを用いた高齢者の身体機能改善」の研究題目で、共同研究契約を締結し、共同研究を行っている。本研究にはJAXAや関連するメーカーも参画している。

(4) 高大連携事業

【大田原キャンパス】

大田原女子高校の2・3年生を対象に平成15年から毎年開講。1講座50分、平日の放課後の時間帯から夏休みにかけて実施。高校生の進路に対する動機づけの一助となっている。

平成25年5月～8月 全30講座 受講者数 毎回40名～50名

【大川キャンパス】

平成19(2007)年度から毎年福岡県立大川樟風高校2,3年生を対象に、本学教員による計25回講座を開催しており、1講座70分、平日の放課後や夏休みを利用し、4～12月に掛けて講義を行っている。平成25年度は、2年生28名が聴講。

(5) 教員による地域貢献

【大田原キャンパス】

○栃木県の各種審議会・委員会等に参画している教員 12人16件

○大田原市の各種審議会・委員会等に参画している教員 13人14件

【小田原キャンパス】

○神奈川県各種審議会・委員会等に参加している教員 2人5件

○小田原市とその近郊市町の各種審議会・委員会等に参加している教員 5人5件

【福岡キャンパス】

○第2回 福岡県喀痰吸引等研修(第3号研修)の実施 平成26年3月19日(水)～27日(木)

福岡県からの業務委託を受け本学で実施する。福岡県内に所在する事業所において、在宅障害児・者(重症心身障害児・者)に対して特定行為を実施できる介護職員等を養成することと、その養成するための研修の指導者となる者を養成することを目的としている。さまざまな事業所の職員同士が情報交換を行う場になるとともにスキルアップに貢献している。

○TNCテレ西夏祭りへの参加(健康相談等の実施)平成25年7月27日(土)

○ORKBラジオ祭りへの参加(健康相談等の実施)平成25年10月19日(土)

【大川キャンパス】

○福岡県(大川市)の各種審議会・委員会に参画している教員 10人11件

○大川市田口小学校の特別支援教育に関する研修(校内研修)への講師派遣 1人

○大川市立大川小学校言語通級教室ことばの教室部会(合同ケース会議)への講師派遣 1人

○大川市中央公民館主催の「大川市民大学講座」への講師派遣 1人

○大川市木室校区高齢者学級への講師派遣 1件

(6) 学生によるボランティア活動や地域行事への参加

【大田原キャンパス】

○IUHWボランティアセンター

平成 25 年度の外部からのボランティア依頼は 101 件あり、そのうち 56 件に対して延べ 501 人の学生が活動した。

○東日本大震災関連ボランティア

仮設住宅や被災地において平成 25 年度は延べ 93 人が仮設住宅での祭りの参加や地域住民の生活支援の活動を行った。また、募金活動や大学祭などでの被災地支援グッズの販売等も実施した。

○大田原市与一まつりへの参加

平成 25 年 8 月 2 日～3 日

オープニングセレモニーとして看護学科ダンス部が「よさこいソーラン」を披露。学生会からは武者行列への参加や模擬店を出店した。また、与一踊りには教職員述べ 236 名が参加し、地元市民と交流を深めた。

○大田原マラソンへの参加

平成 25 年 11 月 23 日

日本陸上競技連盟公認である大田原マラソン大会では、給水所ボランティアとして 50 名の学生が参加した。

【小田原キャンパス】

○北條五代祭りへの参加

平成 25 年 5 月 3 日

小田原市最大のイベントである北條五代祭りの武者隊パレードに参加した。

○城下町おだわらツデーマーチ

平成 25 年 11 月 16 日～17 日

ツデーマーチで長距離を歩いた方向けに、クールダウンのストレッチを実施した。

○南足柄市健康フェスタ

平成 25 年 12 月 1 日

フェスタに参加され夜方向けに、健康測定を実施した。

○ボランティア活動等表彰式

学部独自に「ボランティア活動等表彰規定」制定し、学部として学生のボランティア活動を推奨している。表彰式は年 1 回開催し、平成 25 (2013) 年度は 13 団体を表彰した。

【福岡キャンパス】

○小児がん経験者の為の交流キャンプのサポートスタッフレクリエーションへの参加 (3 名)

○精神障害者と交流を図り地域活動の実際について理解を深める活動への参加 (3 名)

○精神保健普及啓発活動に参加し地域精神保健について考える活動への参加 (13 名)

【大川キャンパス】

○大市民夏まつりへの参加（平成 25 年 8 月 3 日）

運営スタッフとして 2 年生の学生 154 名がボランティアで参加し、プログラム中の「学生ステージ」で、軽音部の演奏とダンスサークルのダンスを披露した。

○大川木の香マラソン大会への参加（平成 26 年 2 月 23 日）

大川市主催である大川木の香マラソン大会では、接待係・給水場ボランティアとして 8 名の学生が参加した。

（7）その他の主なシンポジウム等の開催

○本学では各地で講師を招いて講演会・シンポジウム等を開催している。平成 25 年度開催分は次葉のとおり。

〈大田原キャンパス・小田原キャンパス・大学院開催分〉					
月日	都市	会場	講師・テーマ	開催形態・他	採録記事
6/2(日)	宇都宮	宇都宮東武ホテルグランデ	金澤一郎 大学院長 脳の不思議な世界 ハネレディスカッション:これからの医療福祉に求められる人材育成 (山本副学科長、小松本悟氏、河野順子氏、鷹著浩氏等) トークライブ「手をとりあって」えりのあ、小林学科長	共催:下野新聞社 主催者挨拶・大学紹介:丸山仁司 副学長	6/15下野新聞全15段
6/9(日)	高崎	高崎ワシントンホテル	和田秀樹 教授 やる気をつくる～やれない自分を変える～	主催者挨拶・大学紹介:金澤一郎 大学院長 映画『わたし』の人生(みち)～我が命のタンゴ～上映	
6/30(日)	横浜	ホテル横浜ガーデン	和田秀樹 教授 やる気をつくる～やれない自分を変える～ ハネレディスカッション:明日を支える看護職 (久常副大学院長、寺岡学部長、荒木田学科長、大野教授、野宮看護部長、横山副看護部長)	主催者挨拶・大学紹介:矢崎義雄 総長	7/27朝日新聞全15段
7/14(日)	仙台	江陽グランドホテル	仁科亜季子 氏 元気な明日のために～がんに負けない～ ハネレディスカッション:今、医療福祉に求められる専門職の役割 (丸山副学長、福島学科長、小林学科長、山田教授)	主催者挨拶・大学紹介:丸山仁司 副学長	8/11河北新報全15段
7/20(土)	静岡	ホテルアソシア静岡	仁科亜季子 氏 元気な明日のために～がんに負けない～ ハネレディスカッション:命に寄り添って (仁科亜季子氏、寺岡学部長、荒木田学科長、谷学科長、菅原学科長)	主催者挨拶・大学紹介:寺岡慧 小田原保健医療学部長	
8/4(日)	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡	和田秀樹 教授 やる気をつくる～やれない自分を変える～	主催者挨拶・大学紹介:桃井眞里子 副学長 映画『わたし』の人生(みち)～我が命のタンゴ～上映	
9/7(土)	新潟	チサンホテル&コンファレンスセンター新潟	和田秀樹 教授 やる気をつくる～やれない自分を変える～	主催者挨拶・大学紹介:丸木一成 常務理事 映画『わたし』の人生(みち)～我が命のタンゴ～上映	
9/23(月・祝)	さいたま	ラフレさいたま	友利新氏 医療福祉の世界をめざすあなたへ 武田学部長 自然の恵み 漢方薬を医療に活かす ハネレディスカッション:あすへの処方箋～生活習慣病へのチーム医療の取り組み～ (北島学長、武田学部長、城間学科長、新井田学科長)	主催者挨拶・大学紹介:北島政樹 学長	10/27産経新聞全15段
9/29(日)	秋葉原	秋葉原UDX	香山リカ 氏 弱い自分を好きになる ハネレディスカッション:医療福祉を支える心と体の専門職 (桃井副学長、香山氏、荻原学科長、城間学科長、長竹准教授)	主催者挨拶・大学紹介:桃井眞里子 副学長	11/3読売新聞全15段
10/6(日)	長野	NBSホール	矢崎総長 みんなで育む医療-超高齢社会でのチーム医療-チームケアの役割- ハネレディスカッション:リハビリテーション最前線-専門職が果たす役割- (桃井副学長、丸山副学長、新井田学科長、深浦学科長)	主催者挨拶・大学紹介:丸山仁司 副学長	11/10信濃毎日新聞全15段
11/3(日・祝)	宇都宮	宇都宮東武ホテルグランデ	武田学部長 国際医療福祉大学薬学部の教育力 ハネレディスカッション:薬剤師の未来 (北島学長、武田学部長、旭学科長、本学OBOG) 東大産学会講師 国際医療福祉大学薬学部 入試対策講座 大島伸一「待ったなしの医療改革」 宇都宮啓「医療改革に向けての診療報酬」 ハネレディスカッション「医療提供体制の改革をどう進めるか」	主催者挨拶・大学紹介:北島政樹 学長 大学院長挨拶:金澤一郎 大学院長 主催者挨拶:中村秀一 国際医療福祉総合研究所所長	11/24下野新聞全15段 12/15読売新聞全15段

〈福岡キャンパス・大川キャンパス開催分〉					
月日	都市	会場	講師・テーマ	開催形態・他	採録記事
7/6(土)	那覇	パンフィックホテル沖縄	友利 新 医師 「予防医学のお話 ～病気になる前に～」	共催:沖縄テレビ放送 主催者挨拶/辻 貞俊 福岡保健医療学部長	
7/14(日)	鹿児島	南日本新聞 みなみホール	国際医療福祉大学 金澤 一郎 大学院長 「脳の不思議な世界」	後援:南日本新聞社 主催者挨拶/深浦 順一 言語聴覚学科長	8/24南日本新聞全10段
8/3(土)	大川	大川キャンパス	金澤 一郎 大学院長「遺伝と正しく向き合う」 ▽金澤大学院長と辻学部長の対談 「これからの医学検査」	後援:大川市 主催者・座長挨拶/辻 貞俊 学部長 同日開催=オープンキャンパス、高木病院健康講座、市民夏まつり	
8/10(土)	長崎	長崎新聞文化ホール	国際医療福祉大学 久常 節子 副大学院長 「私が歩んだ看護の道」	共催:長崎新聞社 主催者挨拶/辻 貞俊 学部長	9/14長崎新聞全10段
8/31(土)	大分	コンパルホール	国際医療福祉大学大学院 和田 秀樹 教授 「やる気をつくる～やれない自分を変える～」	共催:大分合同新聞社 主催者挨拶/金出 英夫 副学長 映画『わたし』の人生(みち)～我が命のタンゴ～上映	9/28大分合同新聞全15段
9/7(土)	山口	ニューメディアプラザ山口	金澤 一郎 大学院長 「脳の不思議な世界」	共催:読売新聞西部本社 主催者挨拶/辻 貞俊 学部長	9/30読売西部版全15段
9/16(祝・月)	熊本	熊本県立劇場	国際医療福祉大学 矢崎 義雄 総長 「みんなで育む医療 ～超高齢社会でのチーム医療の役割～」	後援:熊本日日新聞社 主催者挨拶/辻 貞俊 学部長	10/13熊本日日新聞全10段
9/21(土)	佐賀	佐賀新聞本社	矢崎 義雄 総長 「みんなで育む医療 ～超高齢社会でのチーム医療の役割～」	共催:佐賀新聞社 主催者挨拶/深浦 順一 学科長	10/26佐賀新聞全15段
10/12(土)	大川	大川キャンパス	友利 新 医師 「予防医学のお話 ～病気になる前に～」	後援:大川市 同日開催=大学祭「月華祭」、オープンキャンパス、木工祭	
10/13(日)	大川	"	国際医療福祉大学教授 小坂 正明 福岡山王病院形成外科部長 「早めのアンチエイジング ～眼瞼下垂、しみ、しわの最新治療～」	後援:大川市 同日開催=大学祭「月華祭」、オープンキャンパス、木工祭	
10/19(日)	福岡	福岡キャンパス	久常 節子 副大学院長 「私が歩んだ看護の道」	後援:福岡県看護協会 主催者挨拶/斉藤 ひさ子 学部長 同日開催=大学祭「連翔祭」、オープンキャンパス、RKBラジオ祭	

9. 国際交流及び国際協力活動

(1) 学部学生の海外派遣

総合教育科目「海外保健福祉事情」として7カ国での海外研修を実施した。

オーストラリアは夏季2回、冬季1回の計3回実施。またシンガポール研修を初めて実施した。

○ 参加学生数

- ・ベトナム：チョーライ病院（ホーチミン） 48人
- ・中国：中国リハビリテーション研究センター（北京） 10人
- ・オーストラリア：TAFE ゴールドコースト（ゴールドコースト） . . . 122人
- ・タイ：クリスチャン大学（ナコンパトム） 23人
- ・台湾：元培科技大学（台北） 33人
- ・韓国：建陽大学校（大田）・仁済大学校（釜山） 117人
- ・シンガポール：ナンヤンポリテクニク 19人

合計 372人

○ 活動期間 平成25年8月～平成26年2月 各10日～2週間

(2) 留学生の受入れ

(平成26年3月現在)

	博士3	博士2	博士1	修士2	修士1	科目等履修生	学部4	学部3	学部2	学部1	合計
中国	1	1	3	10	6		1	1	7	10	40
韓国	1			2			1	2	2	2	10
台湾										1	1
モンゴル	1								2	1	4
ネパール	1										1
ラオス							1				1
ベトナム		1									1
キルギスタン			1								1
ミャンマー			2		1						3
カンボジア					1						1
タイ						1					1
合計	4	2	6	12	8	1	3	3	11	14	64

(3) IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

アジア諸国、地域の有能な若者が保健・福祉分野の専門知識を学び、帰国後、自国の発展に寄与する人材を育てるための奨学金制度。平成25年度はカンボジア出身の留学生1人(※1)、ミャンマー出身の留学生3人(※2)を受け入れた。

※1：修士課程 医療福祉経営専攻 医療経営管理分野

※2：①博士課程 保健医療学専攻 医療福祉国際協力学分野、②博士課程 薬学研究科 医療・生命薬学専攻、③修士課程 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 理学療法学分野

(4) 国際交流協定の推進

現在の海外協定校は、中国リハビリテーション研究センター、建陽大学校（韓国）、仁済大学校（韓国）など合計18機関。平成25度にナンヤンポリテクニク（シンガポール）、ヤンゴン第一医科大学・ヤンゴン医療技術大学・ヤンゴン看護大学（ミャンマー）、テグハニ大学校（韓国）、乙支大学校（韓国）が新たに加わった。平成26年3月には、桃井副学長がベトナムのチョーライ病院及びホーチミン市医療薬科大学を訪問し、本学との三者協定締結に向けた協議を行った。

(5) 海外協定校 台湾 元培科技大学との交流

平成25年10月～平成26年2月 台湾 元培科技大学より3名の留学生を視機能療法学科で受け入れた。

(6) 海外からの研修・視察の受入れ

○ 協定校からの研修受け入れ：

- 建陽大学校（韓国） 4回（延教員6人、学生57人）
- 仁済大学校（韓国） 1回（延教員2人、学生9人）
- 元培科技大学（台湾） 1回（延教員10人、学生11人）
- 乙支大学校（韓国） 1回（教員2人、学生8人）
- ヤンゴン看護大学（ミャンマー） 1回（教員2人）
- ナンヤンポリテクニク（シンガポール） 1回（教員5人）

○ 協定校以外の研修・視察の受入れ

- 金泉大学校（韓国） 1回（教員7人）
- 関東大学校（韓国） 1回（教員3、学生3）
- ドンア大学（ベトナム）2回（ダナン市関係者とともに来校）

(7) JICA を通じた国際支援

平成25年度日系研修（個別長期：保健・福祉）

（協力期間：平成25年6月6日～平成26年3月4日）

海外日系人協会からの要請により、日本における高齢者対策と作業療法を学ぶアルゼンチンからの研修生1名を小田原キャンパスで受け入れた。

(8) 東京都「アジアの将来を担う人材育成に資する外国人介護福祉士候補者の支援」

東京都、公立大学法人首都大学東京及び本学の連携により、フィリピン及びインドネシアとの経済連携協定（EPA）に基づき来日した、外国人介護福祉士候補者に対する日本語教育及び介護福祉士国家試験対策に係る支援を実施し、本学は、国家試験対策に係る対面型集合研修・配信型研修及び模擬試験を担当した（実施期間：平成25年5月17日～平成26年1月17日）。

(9) 本学による国際医療協力

平成25年4月にミャンマーのヤンゴン看護大学学長他1名を本学で受け入れ、約2週間に渡る研修・視察を実施した。

また、平成25年4月から約3ヶ月間に渡り、ベトナムのチョーライ病院から病理医1名を三田病院において受け入れ、研修を実施した。平成26年1月にはベトナム保健省副大臣及びチョーライ病院長他を本学で受け入れ、視察・研修を行った他、今後の医療協力に係る意見交換を行い、人材育成等の分野で、平成26年度以降も積極的な協力をを行う方向で調整を進めている。

10. 附属病院の状況

(1) 各附属病院の平成 25 年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

年	月	行事	
平成 25 年	4 月	新入職員オリエンテーション 初期研修医オリエンテーション 新人職員接遇研修 院内講習会(放射線安全管理委員会より) PET-CT 稼働開始 健康教室(胃の健康セミナー)	
		5 月	ふれあい看護体験(看護の日 イベント) 関東地区初期臨床研修医合同オリエンテーション 健康教室
			6 月
		7 月	
			8 月
		9 月	
	10 月	健康教室 院内講習会(心肺蘇生講習)	
	11 月	健康教室 院内講習会(医療ガス安全管理委員会より)	
	12 月	健康教室 西那須野地区・塩谷地区合同忘年会 院内講習会(院内感染対策委員会より)	
	平成 26 年	1 月	健康教室
		2 月	健康教室 院内講習会(医薬品安全管理より)
			3 月

【国際医療福祉大学塩谷病院】

年	月	行事
平成 25 年	4 月	しおや総合在宅ケアセンター開設 新入職員オリエンテーション 新入職員接遇・マナー研修 医局歓迎会 第 19 回糖尿病教室
		5 月

		看護週間イベント(エントランスにて血圧・体脂肪測定) ふれあい看護体験 第20回糖尿病教室
	6月	新入職員リフレッシュ研修 第8回症例検討会 消防訓練 第21回糖尿病教室
	7月	第22回糖尿病教室
	8月	第23回糖尿病教室
	9月	院内感染対策講演会 第24回糖尿病教室
	10月	医療安全講演会 第25回糖尿病教室
	11月	市内各小学校に訪問し、児童を対象とした「手洗い教室」を開催 消防訓練、緊急連絡網訓練 医療監視 臨床検査・輸血療法講演会 第7回症例検討会 第26回糖尿病教室
	12月	院内クリスマスコンサート(矢板保育園園児による) 第27回糖尿病教室
平成26年	1月	矢板市賀詞交歓会 院内感染対策講演会 第28回糖尿病教室
	2月	医療安全講演会 第29回糖尿病教室
	3月	塩谷病院運営協議会 医局歓送迎会 第30回糖尿病教室

【国際医療福祉大学三田病院】

年	月	行事
平成25年	4月	東京地区辞令交付式 健康セミナー「侮ることなかれ 睡眠時無呼吸症候群」
	5月	健康セミナー「あなたの背骨は曲がっていませんか？知っておきたい、脊柱側弯症とは」 医療安全勉強会「電気安全の基礎知識～本当は怖い漏れ電流」
	6月	ICT 院内研修会 PPE(個人防護具)～グローブについて～「グローブに起因する生体反応」 6/12、6/12、6/28にも開催 健康セミナー「乳がん、早期発見のために」 糖尿病教室
	7月	第11回 Team Watanabe Tokyo こども医学教室 職員総会
	8月	医療安全研修会「環境には5S 救命には6A～リドカインはもう古い～」 「薬剤師の病棟活動と副作用報告」 健康セミナー「もっと知って欲しい、肺がんのこと～診断法から治療、そして緩和ケアについて～」 消防訓練
	9月	健康セミナー「生活習慣病の運動療法～健康寿命(日常生活において心身ともに自立した状態)を延ばすために～」 保険診療講習会

	10月	糖尿病教室 健康セミナー「あなたは『病理診断』を知っていますか？～がんはどのような病気？～ 秋の健康チェック
	11月	健康セミナー「やっぱり怖い、冬の肺炎～その予防と対策～」 がんフォーラム 緩和ケア研修会
	12月	院内研修会「大きく変わった糖尿病治療」 メンタルヘルス講習会 健康セミナー「消化器がん(胃・食道・大腸)の内視鏡診断・治療の最前線～早期発見・早期治療するために～」
平成 26 年	1月	健康セミナー「あなたは尿路結石を知っていますか？」 医療安全研修会「Team STEPPS を理解してヒューマンエラー対策に取り組みましょう」 医療法第 25 条第 1 項に基づく立ち入り検査
	2月	個人情報の保護に関する研修会 2/21、2/26 にも開催 健康セミナー「あなたのその胸の痛み、もしかして・・・～狭心症・心筋梗塞の早期発見から治療まで～」 消防訓練
	3月	ICT 院内研修会「病棟で結核が発生！！その時どうする？」 3/6、3/12、3/14 にも開催 健康セミナー「加齢に伴う眼の病気～怖くない白内障と密かに進む緑内障～」

【国際医療福祉大学熱海病院】

年	月	行事
平成 25 年	4月	新入職員オリエンテーション 新入職員部門別技術研修 初期臨床研修医オリエンテーション 初期臨床研修医マナー研修 熱海 DM ポート(毎月) 包括的指示状細動プロトコール講習会
	5月	褥瘡講演会 感染症対策地域連携カンファレンス 看護の日イベント 院内学術懇話会(隔月)
	6月	健康講座 保険診療講習会 第1回救急症例検討会 第1回感染対策講習会 ウイルス性肝炎医療相談・交流会
	7月	地域リハビリテーション講演会 院内 BLS 研修 包括的指示除細動プロトコール講習会 中途入職者研修(隔月)
	8月	感染防止対策カンファレンス 第1回医療安全講習会 高校生一日看護体験 糖尿病フェスティバル 第1回地域リハビリテーション事業連絡協議会
	9月	救急の日イベント 2013(熱海市共催) 救急講演会

	10月	第1回保険診療講習会 第2回感染対策講習会
	11月	感染防止対策カンファレンス 第1回メンタルヘルス講習会 褥瘡講演会 防災訓練(4月、11月) 職員マナー講習会 感染対策地域連携総合評価 第2回救急症例検討会
	12月	腎臓病教室
平成26年	1月	厚生局適時調査 看護講演会 第2回メンタルヘルス講習会
	2月	感染防止対策地域連携カンファレンス 第2回医療安全講習会 子どもの発達に関する講演会 第2回地域リハビリテーション事業連絡協議会 第3回感染対策講習会 第2回保険診療講習会

(2) 附属病院等の実習受入実績 (別表6→P29 参照)

【国際医療福祉大学病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、福岡保健医療学部、大学院 医療福祉学
研究科、塩谷看護専門学校
- 延べ人数： 8,857人 (前年度 9,234人、4.1%減)

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、塩谷看護専門学校
- 延べ人数： 5,119人 (前年度 5,441人、5.9%減)

【国際医療福祉大学三田病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、小田原保健医療学部大学院、医療福祉学
研究科
- 延べ人数： 4,127人 (前年度 4,432人、6.9%減)

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、小田原保健医療学部、医療福祉学研究科
- 延べ人数： 4,095人 (前年度 4,327人、5.4%減)

【附属病院以外】

- 国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター：
受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部、薬学部
延べ人数：1,325人 (前年度 989人、34.0%増)

- 国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑：
 - 受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、塩谷看護専門学校
 - 延べ人数： 2,012 人（前年度 2,152 人、6.5%減）
- 国際医療福祉大学クリニック：
 - 受入学部等：保健医療学部
 - 延べ人数：4,587 人（前年度 3,663 人、25.2%増）

(3) 各附属病院の診療等の実績（別表 7→P32 参照）

(4) 附属病院の充実等

【国際医療福祉大学病院】

- 栃木県北初の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ Si」による前立腺摘除手術、関東甲信越地域初の「ダ・ヴィンチ Si」による胃の部分切除手術を、ともに 6 月に実施した。
- 医師の充足により診療体制は充実し、手術件数は前年度の 2,877 件から 3,285 件へ、平均入院患者数は 236 名から 251 名へ増加した。
- 1 月には、平成 26 年度の PET-CT 新設及びリニアック増設に向け増築工事が竣工した。また、同じ 1 月には栃木県より 55 床の増床が認められている。

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 心臓カテーテル検査及び手術が増加し、手術件数は全体で前年対比 7%の伸びを示した。病床稼働率も 9%の伸びを見せ、月間の入院平均患者数は前年度の 216 名から 23618 名へ増加。
- 平成 24 年度に開棟した回復期リハビリテーション病棟も好調であり、8 月には退院後のリハビリテーションケアを充実させるため、介護訪問リハビリテーション事業を開始した。
- 9 月には熱海伊東地域医療協議会において、熱海病院の 64 床増床が承認された。

【国際医療福祉大学三田病院】

- 4 月にベトナムのチョーライ病院の病理医を短期間実習生として迎えた。11 月には緩和ケア外来を開設し、東京都がん診療認定病院として一層のがん治療の充実を図っている。

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 平成 25 年 4 月に早川病院長が就任した。江口前病院長は名誉病院長並びに国際医療福祉大学常務理事として、引き続き塩谷病院の運営に携わることとなった。
 - また同 4 月より、県内初となる高齢者総合診療科を開設した。
 - 10 月には通所リハビリテーション事業を開始した。3 月末には病院敷地内に「しおや総合在宅センター」が完成し、介護事業を集約して運営している。
- 常勤の循環器内科医師着任に伴い、平成 26 年 1 月には心臓カテーテル室を開設。心臓カテーテル検査及び血管内治療を実施する体制を構築した。

○平成 25 年度の延べ入院患者数は、4 附属病院合計で 33 万 6785 人（対前年比で 1 万 3,646 人増）、外来患者数は 86 万 475 人（対前年比で 1 万 4,793 人増）となった。

Ⅲ 財務の概要（経年比較）（別表8→P34参照）

平成 25 年度決算においては、学納金収入が約 3 億円、医療収入が約 15 億円前年度を上回ったことにより、帰属収入は前年度に比べ約 23 億円増加し、496 億円となった。

また、減価償却前の帰属収支差額は約 69 億円となり、前年度を約 10 億円上回った。

平成 25 年度期末における現預金の残高は約 220 億円と前期末に比べ、約 12 億円増加しており、手元流動性も十分であると言える。

別表1

大学及び専門学校の学生数（平成26年3月31日現在）

○国際医療福祉大学

単位：人

(注) 学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員＝入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備 考
保健医療学部	平成7年度	480	—	1,920	2,432	
看護学科	平成7年度	100	—	400	510	
理学療法学科	平成7年度	80	—	320	410	
作業療法学科	平成7年度	80	—	320	388	
言語聴覚学科	平成7年度	80	—	320	394	
視機能療法学科	平成14年度	40	—	160	198	
放射線・情報科学科	平成7年度	100	—	400	532	
医療福祉学部	平成9年度	160	5	650	720	
医療経営管理学科	平成9年度	—	—	—	2	平成21年度から学生募集停止
医療福祉・マネジメント学科	平成21年度	160	5	650	718	
薬学部	平成17年度	180	—	1,080	1,055	
薬学科（6年制）	平成18年度	180	—	1,080	1,055	
大田原キャンパス 計		820	5	3,650	4,207	
小田原保健医療学部	平成18年度	130	—	520	643	
看護学科	平成18年度	50	—	200	230	
理学療法学科	平成18年度	40	—	160	220	
作業療法学科	平成18年度	40	—	160	193	
福岡看護学部	平成21年度	80	—	320	401	
看護学科	平成21年度	80	—	320	401	
福岡保健医療学部	平成17年度	240	—	960	848	
理学療法学科	平成17年度	80	—	320	369	
作業療法学科	平成17年度	40	—	160	186	
言語聴覚学科	平成19年度	40	—	160	175	
医学検査学科	平成25年度	80	—	320	118	
学部学生数 合計		1,270	5	5,450	6,099	

○国際医療福祉大学【続き】

単位：人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
大学院医療福祉学研究科	平成11年度	225	—	500	551	
保健医療学専攻（修士）	平成11年度	100	—	200	235	
医療福祉経営専攻（修士）	平成11年度	50	—	100	84	
臨床心理学専攻（修士）	平成13年度	25	—	50	48	
保健医療学専攻（博士）	平成19年度	50	—	150	184	
大学院薬科学研究科	平成22年度	5	—	10	1	
生命薬科学専攻（修士）	平成22年度	5	—	10	1	
大学院薬学研究科	平成24年度	5	—	10	13	
医療・生命薬学専攻（博士）	平成24年度	5	—	10	13	
大学院学生数 合計		235	—	520	565	

	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学学生数（学部・大学院）総合計	1,505	5	5,970	6,664	

○国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
看護学科	平成21年度	40	—	120	117	

○総合計（本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数）

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	1,545	5	6,090	6,781	

平成25年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費助成事業

研究種目	採択件数	平成25年度交付額（円）	備考
基盤研究A	5	4,000,000	うち繰越1件（1,700,000円）
基盤研究B	12	5,120,000	
基盤研究C	52	30,985,391	
若手研究B	9	11,600,000	
新学術領域研究	5	14,830,749	うち繰越1件（1,000,000円）
挑戦的萌芽研究	3	2,800,000	
研究活動スタート支援	6	4,500,000	うち繰越1件（300,000円）
計	92	73,836,140	※学外分担者分を除いた直接経費の合計額
24年度比増減	+1	+1,456,322	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金

研究事業名	採択件数	平成25年度交付額（円）	備考
地域医療基盤開発推進研究事業	1	1,000,000	
難治性疾患克服研究事業	2	1,800,000	
がん臨床研究事業	1	800,000	
障害者対策総合研究事業	1	250,000	
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業	3	3,720,000	
政策科学総合研究事業	2	1,500,000	
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	2	500,000	
第3次対がん総合戦略研究事業	2	600,000	
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業	1	1,000,000	
長寿科学総合研究事業	1	1,000,000	
厚生労働科学特別研究事業	1	5,300,000	
労働安全衛生総合研究事業	2	2,650,000	
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	1	500,000	
計	20	20,620,000	※学外分担者分を除いた直接経費の合計額
24年度比増減	0	+1,070,000	

3. 奨学寄附金

部 局	採択件数	平成25年度受給額（円）	備考
国際医療福祉大学	1	1,000,000	
薬学部	3	2,800,000	
保健医療学部	3	2,250,000	
福岡保健医療学部	4	900,000	
福岡看護学部	6	18,000,000	
寄附講座	2	35,000,000	
大学院（東京）	6	10,800,000	
大学院（福岡）	4	5,500,000	
国際医療福祉総合研究所	8	3,100,000	
国際医療福祉大学病院	40	31,200,000	
国際医療福祉大学塩谷病院	1	1,000,000	
国際医療福祉大学三田病院	50	34,383,000	
国際医療福祉大学熱海病院	7	4,360,000	
山王病院	25	12,893,936	本学臨床医学研究センター
山王メディカルセンター	13	7,200,000	本学臨床医学研究センター
化研病院	17	11,550,000	本学臨床医学研究センター
計	190	181,936,936	※入金額（間接経費含む）
24年度比増減	+24	+27,046,936	

4. 受託研究費

部 局	採択件数	平成25年度受給額（円）	備考
医療福祉学部	1	600,000	
薬学部	3	2,148,750	
小田原保健医療学部	1	1,903,125	
福岡保健医療学部	1	200,000	
福岡看護学部	1	19,250,000	
国際医療福祉大学病院	3	3,902,829	
国際医療福祉大学三田病院	2	6,750,000	
山王病院	1	1,000,000	本学臨床医学研究センター
計	13	35,754,704	※入金額（間接経費含む）
24年度比増減	-3	-3,466,805	

平成26年度 国際医療福祉大学 入試結果（平成25年度実施）

学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	100	761	250	125
理学療法学科	80	822	159	100
作業療法学科	80	386	177	98
言語聴覚学科	80	276	153	97
視機能療法学科	40	190	70	53
放射線・情報科学科	100	946	234	128
計	480	3,381	1,043	601
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	160	387	274	183
計	160	387	274	183
薬学部				
薬学科（6年制）	180	1,504	403	197
計	180	1,504	403	197
小田原保健医療学部				
看護学科	50	675	142	59
理学療法学科	40	559	79	47
作業療法学科	40	165	100	54
計	130	1,399	321	160
福岡看護学部				
看護学科	80	708	165	103
計	80	708	165	103
福岡保健医療学部				
理学療法学科	80	400	161	94
作業療法学科	40	152	60	48
言語聴覚学科	40	165	57	48
医学検査学科	80	659	129	87
計	240	1,376	407	277
大学（学部）合計	1,270	8,755	2,613	1,521
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(修士課程)	100	136	131	130
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	58	58	57
臨床心理学専攻(修士課程)	25	76	39	23
大学院薬科学研究科				
生命薬科学専攻(修士課程)	5	2	2	2
大学院（修士課程）計	180	272	230	212
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(博士課程)	50	74	73	71
大学院薬学研究科				
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	2	2	2
大学院（博士課程）計	55	76	75	73
大学院 合計	235	348	305	285
総合計（学部、大学院）	1,505	9,103	2,918	1,806

平成26年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果（平成25年度実施）

看護学科（入学定員40人）

単位：人

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
推薦入試	55	55	16	16
社会人入試	25	25	4	2
一般入試	87	84	34	24
合 計	167	164	54	42

平成25年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
保健医療学部	看護師	97.6%	89.8%
	保健師	92.9%	86.5%
	理学療法士	95.8%	83.7%
	作業療法士	97.3%	86.6%
	言語聴覚士	100.0%	74.1%
	視能訓練士	97.8%	90.6%
	診療放射線技師	86.2%	76.5%
医療福祉学部	社会福祉士	53.1%	27.5%
	精神保健福祉士	88.9%	58.3%
	診療情報管理士	89.8%	47.8%
薬学部	薬剤師	55.2%	60.8%
小田原保健医療学部	看護師	100.0%	89.8%
	保健師	95.8%	86.5%
	理学療法士	100.0%	83.7%
	作業療法士	100.0%	86.6%
福岡看護学部	看護師	97.9%	89.8%
	保健師	77.5%	86.5%
福岡保健医療学部	理学療法士	90.8%	83.7%
	作業療法士	91.9%	86.6%
	言語聴覚士	91.9%	74.1%
大学院 医療福祉学研究科	助産師	100.0%	97.6%
	NP資格認定試験	100.0%	非公表
	臨床心理士資格認定試験	75.0%	62.4%

※本学合格率は、平成26年3月卒業生・修了生の合格率（臨床心理士は、平成25年3月修了生の合格率）

平成25年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程・学科	資格名	本学合格率	全国合格率
医療専門課程（3年） 看護学科	看護師	91.9%	89.6%

平成25年度 国際医療福祉大学 就職決定状況・進路状況

平成26年 3月31日現在

区 分	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定者数	備 考			
	学部学科	計	男	女	計	男	女	計	男						女
保健医療学部	看護学科	125	15	110	115	14	101	(47)	(4)	(43)	100.0%	0	進 学	6	
													その他	4	
	理学療法学科	96	50	46	96	50	46	(7)	(4)	(3)	100.0%	0	進 学	2	(2)
													その他	0	
	作業療法学科	76	13	63	74	13	61	(9)	(2)	(7)	100.0%	0	進 学	0	
													その他	2	
	言語聴覚学科	74	20	54	74	20	54	(7)	(1)	(6)	97.3%	2	進 学		
												その他	0		
視機能療法学科	45	9	36	44	9	35	(1)	(1)			2	進 学	0		
												その他	1		
放射線・情報科学科	123	71	52	111	64	47	(4)	(2)	(2)	96.4%	4	進 学	1		
												その他	11		
計	539	178	361	514	170	344	(75)	(14)	(61)	98.4%	8	進 学	9	(2)	
												その他	18		
医療福祉学部	医療福祉・マシ 外学科 (経営系)	59	19	40	55	17	38	(8)	(3)	(5)	100.0%	0	進 学	3	
													その他	1	
	医療福祉・マシ 外学科 (福祉系)	109	39	70	105	38	67	(11)	(6)	(5)	100.0%	0	進 学	1	
												その他	3		
計	168	58	110	160	55	105	(19)	(9)	(10)	100.0%	0	進 学	4		
												その他	4		
薬学部	薬学科(6年制)	128	62	66	59	29	30	(8)	(6)	(2)	98.3%	1	進 学		
												その他	69		
計	128	62	66	59	29	30	(8)	(6)	(2)	98.3%	1	進 学	0		
												その他	69		
大田原キャンパス 合計		835	298	537	733	254	479	(102)	(29)	(73)	98.8%	9	進 学	13	(2)
												その他	91		
小田原保健医療学部	看護学科	53	18	35	50	18	32	(18)	(6)	(12)	100.0%	0	進 学	2	
												その他	1		
	理学療法学科	60	33	27	60	33	27	(3)	(3)	0	100.0%	0	進 学	0	
												その他	0		
作業療法学科	44	12	32	44	12	32	(8)	(3)	(5)	100.0%	0	進 学	0		
												その他	0		
計	157	63	94	154	63	91	(29)	(12)	(17)	100.0%	0	進 学	2		
												その他	1		
福岡看護学部	看護学科	97	15	82	90	15	75	(18)	(2)	(16)	100.0%	0	進 学	5	
												その他	2		
福岡保健医療学部	理学療法学科	76	40	36	68	37	31	(3)	(1)	(2)	95.6%	3	進 学	1	
												その他	8		
	作業療法学科	37	12	25	35	11	24	(6)	(2)	(4)	97.1%	1	進 学	0	
												その他	2		
言語聴覚学科	37	11	26	31	10	21	(2)	0	(2)	100.0%	0	進 学	0		
												その他	6		
計	150	63	87	134	58	76	(11)	(3)	(8)	97.0%	4	進 学	1		
												その他	16		

【注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合

【注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数

【注3】進学()内は就職し、かつ進学する人数

【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

平成 25年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況・進路状況

平成 26年3月31日現在

区 分 課程・学科	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定 者数	備 考		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女			進 学	0	そ の 他
医療専門課程(3年) 看護学科	37	6	31	37	6	31	(22)	(2)	(20)	100.0%	0			

【注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合

【注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数

【注3】進学()内は就職し、かつ進学する人数

【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

別表6

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績（平成25年度）

（注）人数は、科目ごとの受講生の合計

（注）延べ人数は、科目ごとの「人数×日数／1人」の合計

○国際医療福祉大学病院

学部名	学科名等	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	9	490	3,022	3,044
	理学療法学科	4	52	1,450	1,192
	作業療法学科	7	135	447	399
	言語聴覚学科	3	82	135	172
	視機能療法学科	5	303	421	424
	放射線情報科学科	5	164	657	683
	計	33	1,226	6,132	5,914
医療福祉学部	医療福祉・マシ外科	3	103	219	244
薬学部	薬学科	3	47	1,342	1,620
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	2	90	90
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	計	1	2	90	90
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	4	35	202	608
塩谷専門学校	看護学科	7	125	872	758
合計		51	1,538	8,857	9,234

○国際医療福祉大学塩谷病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	7	117	679	746
	理学療法学科	4	37	1,000	1,426
	作業療法学科	6	134	426	216
	言語聴覚学科	3	86	205	237
	視機能療法学科	2	5	96	69
	放射線情報科学科	2	4	74	78
	計	24	383	2,480	2,772
医療福祉学部	医療福祉・マシ外科	4	124	216	158
薬学部	薬学科	3	29	398	507
塩谷専門学校	看護学科	8	228	2,025	2,004
合計		39	764	5,119	5,441

○国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	5	74	651	790
	理学療法学科	3	11	293	221
	作業療法学科	5	9	140	133
	言語聴覚学科	2	4	101	89
	視機能療法学科	2	5	119	115
	放射線情報科学科	4	29	456	449
	計	21	132	1,760	1,797
医療福祉学部	医療福祉・マシ ^レ メ ^ト 学科	2	4	52	52
薬学部	薬学科	2	14	629	907
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	2	2	117	208
	臨床心理学専攻	1	17	50	51
	計	3	19	167	259
小田原保健医療学部	看護学科	6	136	713	701
	理学療法学科	4	39	737	568
	作業療法学科	3	7	236	148
	計	13	182	1,686	1,417
合計		38	332	4,127	4,432

○国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	4	34	314	294
	理学療法学科	2	8	226	226
	作業療法学科	2	4	42	42
	言語聴覚学科	2	5	123	130
	視機能療法学科	2	8	181	128
	放射線情報科学科	3	14	262	268
	計	15	73	1,148	1,088
医療福祉学部	医療福祉・マシ ^レ メ ^ト 学科	2	6	60	80
薬学部	薬学科	2	8	324	805
医療福祉学研究科	臨床心理学専攻	1	2	44	27
小田原保健医療学部	看護学科	9	330	1,377	1,290
	理学療法学科	5	45	773	682
	作業療法学科	6	86	413	355
	計	20	461	2,563	2,327
合計		39	548	4,095	4,327

○にしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	4	13	198	81
	理学療法学科	3	23	658	609
	作業療法学科	6	132	368	261
	言語聴覚学科	1	40	40	0
	計	14	208	1,264	951
医療福祉学部	医療福祉・マシ ^o ト学科	2	4	56	33
薬学部	薬学科	1	1	5	5
合計		17	213	1,325	989

○介護老人保健施設マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	5	115	319	457
	理学療法学科	3	29	797	719
	作業療法学科	7	161	419	311
	言語聴覚学科	3	37	77	92
	計	18	342	1,612	1,579
医療福祉学部	医療福祉・マシ ^o ト学科	5	72	190	243
薬学部	薬学科	1	1	5	5
塩谷専門学校	看護学科	2	41	205	325
合計		26	456	2,012	2,152

○国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	言語聴覚学科	3	382	4,587	3,663
合計		3	382	4,587	3,663

附属病院の診療等実績の状況

1. 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）

平成26年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成25年度	894	908	893.7	915.4	851.7	937.9	891.6	927	956.8	956.3	913.8	931.3	10,978	915
	平成24年度	844	859	874	925	835	907	892	933	932	921	899	901	10,722	894
平均入院患者数	平成25年度	241	243	236.4	235.2	254	255.6	253.5	265	258.5	256.1	262.3	251.8	3,012	251
	平成24年度	232	217	229	242	233	240	236	248	233	239	244	236	2,829	236
手術件数	平成25年度	234	245	268	310	299	252	307	276	281	275	259	279	3,285	274
	平成24年度	219	222	222	266	271	203	252	261	237	247	249	227	2,876	240
平均在院日数	平成25年度	12.6	12.1	11.6	11.3	12.1	12.3	11.7	11.6	12.3	12.8	12.4	11.3	144	12.0
	平成24年度	13	11.9	12.3	12.4	11.7	12.9	11.7	11.7	11.5	12.7	11.8	11.9	146.0	12.1
入院患者件数	平成25年度	583	617	605	659	634	623	687	677	638	644	586	681	7,634	636
	平成24年度	551	565	566	604	622	549	633	622	601	631	578	600	7,122	594
時間外・救急件数	平成25年度	532	540	552	614	587	497	532	547	547	520	481	542	6,491	541
	平成24年度	460	546	515	591	550	567	561	519	651	537	491	563	6,551	546
分娩件数	平成25年度	45	61	48	54	56	45	47	54	42	54	37	43	586	49
	平成24年度	58	77	52	72	56	66	56	46	53	51	48	48	683	57
PET-CT件数	平成25年度														
	平成24年度														

2. 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県矢板市）

平成26年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成25年度	388	431	398	413	395	428	417	448	460	452	443	437	5109	426
	平成24年度	426	426	415	428	415	440	445	447	448	440	406	446	5181	432
平均入院患者数	平成25年度	121	120	132	149	143	145	152	168	172	175	178	183	1837	153
	平成24年度	160	154	155	145	157	164	164	162	159	161	175	158	1914	159
手術件数	平成25年度	53	57	64	74	64	65	741	60	60	50	60	63	744	62
	平成24年度	90	90	88	92	105	92	113	106	83	108	110	80	1157	96
平均在院日数	平成25年度	12.4	14.4	15.5	13.9	11.5	14.7	14.6	15.5	15.8	17.7	15.7	15.8	177.5	14.8
	平成24年度	17.6	18.8	14.8	14.3	15.5	16.5	17.5	17.1	18.2	18.2	18.5	16.3	203	16.9
入院患者件数	平成25年度	260	265	274	321	335	306	327	345	345	329	342	366	3815	318
	平成24年度	285	291	310	300	300	313	310	327	323	321	341	301	3722	310
時間外・救急件数	平成25年度	182	288	199	275	251	250	187	212	254	298	182	260	2838	237
	平成24年度	290	261	194	207	215	227	212	186	328	287	212	191	2810	234
分娩件数	平成25年度														
	平成24年度														
PET-CT件数	平成25年度														
	平成24年度														

附属病院の診療等実績の状況（続き）

3. 国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）

平成26年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成25年度	815	825	833	846	770	858	841	870	889	843	825	846	10,061	838
	平成24年度	833	831	812	844	746	840	815	863	840	842	851	851	9,968	831
平均入院患者数	平成25年度	239	200	229	235	225	206	214	215	212	206	226	230	2,637	220
	平成24年度	221	222	227	230	227	223	212	229	229	218	243	240	2,721	227
手術件数	平成25年度	265	292	272	287	288	262	306	268	280	308	286	289	3,403	284
	平成24年度	272	278	251	287	330	253	280	275	251	276	273	279	3,305	275
平均在院日数	平成25年度	12.7	11.9	12.2	12.4	11.7	11.4	12.2	11.3	11.0	11.2	11.5	12.0	141.5	12
	平成24年度	11.9	12.2	12.8	12.5	12.2	12.7	11.8	12.1	12.0	13.5	12.8	13.6	150.1	13
入院患者件数	平成25年度	539	522	543	575	562	514	546	530	528	580	535	554	6,528	544
	平成24年度	529	570	508	562	562	497	544	555	527	554	511	512	6,431	536
時間外・救急件数	平成25年度	129	216	123	191	151	171	107	163	211	240	196	210	2,108	176
	平成24年度	150	165	109	158	132	137	100	163	252	271	145	172	1,954	163
分娩件数	平成25年度														
	平成24年度														
PET-CT件数	平成25年度	137	137	125	128	120	122	131	126	127	130	133	150	1566	131
	平成24年度	93	119	111	119	146	115	109	114	111	92	125	129	1383	115

4. 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）

平成26年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成25年度	687	718	691	692	652	721	677	690	721	727	691	719	8,386	699
	平成24年度	674	725	681	716	670	734	724	728	737	752	710	714	8,564	714
平均入院患者数	平成25年度	237	228	232	239	240	233	241	234	229	236	243	238	2,829	236
	平成24年度	197	197	203	217	213	213	209	219	225	227	232	236	2,587	216
手術件数	平成25年度	195	182	205	179	215	150	224	177	198	190	192	237	2,344	196
	平成24年度	162	178	184	168	198	164	196	169	196	173	209	193	2,190	183
平均在院日数	平成25年度	15.4	15.7	15.1	15.3	15.0	16.4	16.7	17.6	16.5	16.8	16.8	17.5	195	16
	平成24年度	15.7	15.4	15.7	16.1	16.1	15.4	14.9	14.7	15.0	15.1	15.2	15.7	185	15
入院患者件数	平成25年度	621	598	615	618	638	545	607	582	595	565	571	620	7,175	598
	平成24年度	546	561	585	593	596	607	615	588	603	613	597	604	7,108	592
時間外・救急件数	平成25年度	400	595	418	540	552	471	361	394	667	545	485	351	5,779	482
	平成24年度	466	532	357	531	506	452	421	478	667	704	510	429	6,053	504
分娩件数	平成25年度	19	11	8	14	19	8	15	7	14	11	7	12	145	12
	平成24年度	3	9	9	18	13	14	11	10	17	15	6	14	139	12
PET-CT件数	平成25年度	33	33	23	38	30	17	23	25	17	18	13	16	286	24
	平成24年度	26	21	29	25	23	25	23	26	23	24	33	43	321	27

別表8

財務の概要（平成25年度）

1. 学校法人会計による消費収支計算書

（単位：百万円）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
学生生徒等納付金	8,135	8,701	9,241	9,459	9,771
手数料	201	231	221	241	266
寄付金	20,042	257	398	547	1,171
補助金	2,565	1,366	1,674	1,996	1,303
事業収入	262	316	363	421	436
医療収入	25,970	27,992	31,017	34,168	35,682
雑収入その他	326	383	809	506	1,021
帰属収入合計A	57,501	39,246	43,723	47,338	49,650
基本金組入額	△22,028	△2,449	△2,191	△3,127	△3,565
消費収入合計	35,473	36,797	41,532	44,211	46,085
人件費	15,025	16,263	17,399	18,754	19,484
教育研究経費	2,686	2,729	3,041	3,333	3,477
医療経費	10,854	11,434	12,069	13,081	13,332
管理経費	6,747	6,904	7,672	8,246	8,761
借入金等利息	136	179	188	288	281
その他	321	27	627	89	786
消費支出合計B	35,769	37,536	40,996	43,791	46,120
消費収支差額	△296	△739	536	419	△36

2. 企業会計に置き換えた財務指標

① 内部留保の状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
帰属収支差額C=A-B	21,732	1,710	2,727	3,546	3,530
減価償却費+資産除却D	2,095	1,741	2,468	2,338	3,356
減価償却前帰属収支差額E=C+D	23,827	3,451	5,195	5,885	6,886

※帰属収支差額：固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の当期損益に該当するもの。

② 総資産、自己資本の状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総資産	81,881	83,922	98,064	103,246	105,602
基本金 F	64,640	67,089	69,280	72,407	75,972
翌年度繰越消費収支差額 G	△ 9,301	△ 10,040	△ 9,505	△ 9,086	△ 9,122
自己資本 H=F+G	55,339	57,049	59,775	63,321	66,850

※基本金：学校運営に必要な基本的な資産を継続的に保持していくために必要な金額

※翌年度繰越消費収支差額：消費収支差額の累計額